MITSUBISHI　三菱電機パッケージエアコン別売部品

※取付け前に本説明書と室内ユニットの据付工事説明書をよくお読みください。

形名　PAC－SE70AF　〔天吊Gタイプ　J40～J56形〕
　　　PAC－SE71AF　〔天吊Gタイプ　J63～J112形〕
　　　PAC－SE72AF　〔天吊Gタイプ　J125～J160形，3～5MGA形〕

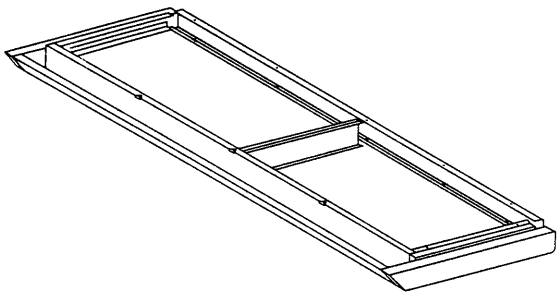
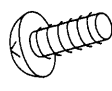
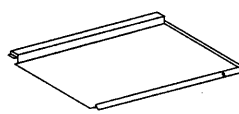
フィルターケースメント取付説明書

安全のために必ず守ること

- **取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ確実に行なってください。**
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤って取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取付けをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取付けをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認すると共に、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明し、本書をお渡しください。
- この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管いただくように依頼してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

⚠警告　取付けは、販売店または専門業者に依頼する。
お客様自身で取付けをされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

⚠警告　取付けは、この取付説明書に従って確実に行なう。
取付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

●取付け（移設）・電気工事をする前に

⚠注意　ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

1．付属部品のご確認

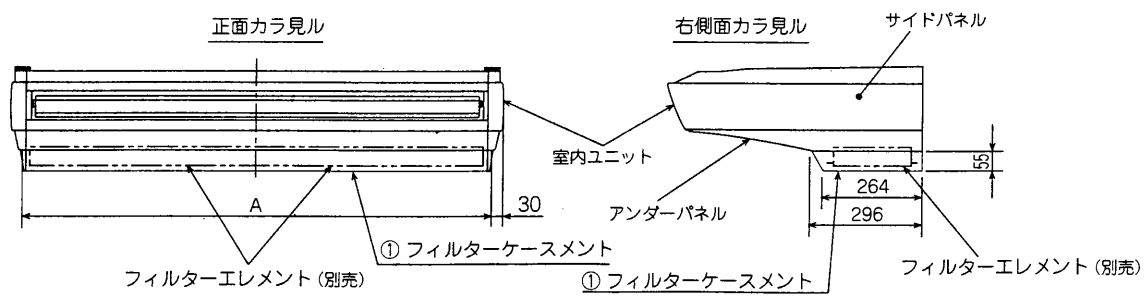
※下記部品が付属されておりますので、取付け前に確認ください。

※フィルターエレメントは、下記形名のものを別途手配ください。

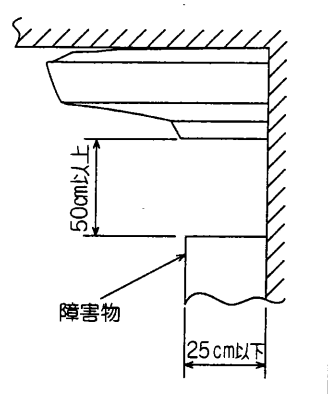
	フィルターケースメント形名	フィルターエレメント（別途手配）	
		高性能フィルターエレメント形名	
J40～J56形	PAC－SE70AF	PAC－SE90KF	
J63～J112形	PAC－SE71AF	PAC－SE91KF	
J125～J160形，3～5MGA形	PAC－SE72AF	PAC－SE92KF	

＊フィルターエレメントは使い捨てです。

BB79A967H02

2．フィルターケースメント取付け状態図　　単位（mm）

	A
J40～J56形	943
J63～J112形	1250
J125～J160形，3～5MGA形	1557

サービススペース

・吸込口の下側に障害物がある場合は、右図寸法を守ってください。

3．フィルターケースメント取付け要領

★室内ユニットを据付け（配管・配線工事含む）た後にフィルターケースメントを取付けてください。
★説明は室内ユニットを据付けた後に、フィルターケースメントを取付ける場合を表しています。

[1] 室内ユニットの吸込グリルを取外す

[2] 吸込グリルに取付けられているフィルター（不要部品となります）を取外す

[3] 室内ユニット吸込口側のアンダーパネル固定ネジを2～5mm緩める

[4] フィルターケースメント①を上記アンダーパネル固定ネジに引っ掛けてネジ締め固定する

[5] フィルターケースメント①を付属ネジ②で室内ユニット後面パネルに固定する

[6] フィルターケースメント①に付属の配管部仕切り板③を付属ネジ②で固定する

[7] フィルターエレメント（別売）を取付ける

[8] フィルターケースメント①の角穴に吸込みグリルのヒンジを挿入して取付ける

[9] 吸込みグリルを閉じる

[1]
吸込グリル
スライド
吸込グリル固定ツマミ

[2]
フィルターを取外す
（不要部品となります）
[1]
ヒンジ
押しながら吸込グリル
を引き抜く

③ 配管部仕切り板
フィルターエレメント取付け状態
3 内側にスライド
フィルターエレメント取付け手順
1 外側に押し込む
2 上に持ち上げる
[7] フィルターエレメント
＊フィルターエレメントの取手をユニット中央側に取付ける（逆付け不可）

①フィルターケースメント
アンダーパネル
2～5mm緩める
室内ユニット本体
3
J40 ～J56 ……………………2ヶ所
J63 ～J112……………………3ヶ所
J125～J160,3～5MGA……4ヶ所
室内ユニット本体の
風路仕切り板
後面パネル
取付け穴
①フィルターケースメント
5 ②ネジ
PAC−SE70AF……4本
PAC−SE71AF……5本
PAC−SE72AF……6本
4 引っ掛け用穴
ドライバー貫通穴
ドライバー
緩めたアンダーパネル固定ネジにフィルター
ケースメント①を後側からスライドして
引っ掛け後、ネジ固定する
室内ユニット本体の
風路仕切り板に
ツメを引っ掛ける
ツメ
2
フィルターを取外す
（不要部品となります）
室内ユニット本体の
風路仕切り板
③ 配管部仕切り板
6
③配管部仕切り板
②ネジ
③ 配管部仕切り板
エアーフローマーク
（吸込み方向）
①フィルターケースメント
7 フィルターエレメント
け手順
1
外側に押し込む
8 ヒンジ
1 8 9
吸込グリル
レメントの取手をユニット中央側に取付ける（逆付け不可）

4．室内ユニット機能選択

＊高性能フィルターエレメントを取付けの場合、室内ユニットの風量をUPさせるためリモコンで機能選択を必ず行なってください。

機能選択は、リモコンに付属の説明書に従って下記設定に変更してください。

モード番号	設定番号
10 （オプション組込み）	2 （有り）

★設定変更をしませんと、規定風量が出ないため能力不足や結露等の原因となります。

5．試運転

＊室内ユニットの据付工事説明書も併せて参照ください。

★試運転により、振動やビビリ音等の異常音が無いことを確認してください。

【試運転方法】
〈1〉電源を入れる
〈2〉リモコンの　試運転　ボタンを2度押す
〈3〉リモコンの　運転切換　ボタンを押して送風にする
　　＊ファンが回転して送風を行ないます
〈4〉正常に運転するか確認する
〈5〉リモコンの　運転／停止　ボタンを押して試運転を解除する
〈6〉電源を切る

6．フィルターエレメントについて

**＊フィルターエレメントは使い捨てです。
据付け環境により若干異りますが、1年に1回の目安で交換くださるように、お客様に説明してください。**

	フィルターエレメント（別途手配）	
	高性能フィルターエレメント形名	
J40～J56形	PAC−SE90KF	
J63～J112形	PAC−SE91KF	
J125～J160形，3～5MGA形	PAC−SE92KF	

フィルターエレメントは、2ヶ（1台分）入りです。